

一般質問…ここが論点

9月定例会

9月市議会定例会中、4日、7日、8日の3日間で、市政全般について13人の議員が一般質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。
 詳しい内容をお知りになりたい方は、9月定例会会議録を市立図書館などでご覧いただくか、市議会ホームページの会議録検索システムをご利用ください。
 発行・掲載はいずれも12月上旬の予定です。
 また、インターネット録画中継も実施していますのでご覧ください。

大場康議（市政クラブ）

蒲郡市における 防災対策は

問

答

問 地震対策についてどのような対応を取るのか
答 住宅の耐震化支援策として、民間木造住宅の耐震診断事業、補強工事の耐震改修費補助事業、非木造住宅の耐震診断費補助事業の3事業に取り組み、各事業を進めるため、今後も、ローラー作戦をするなど、啓発活動を繰り返し行っていくたい。

問 災害時の要援護者の対象と対策は。

答

対象は、災害時要援護者支援制度実施要綱で定めた。今後は、個人情報保護に注意しながら聞き取り調査を行い、台帳を整備し、支援をしたい。

生命の海科学館の 今後について

問

答

厳しい財政状況の中で、今後どう考えていくか
答 検討委員会からの提言を踏まえ、実施計画策定委員会でのリニューアルプランを策定している。今後詳細部分を詰め、平成22年度当初予算に計上したい。

大向正義（未来の会）

蒲郡市医師会の委託費 不正受給について

問

答

8月12日の第7回弁論準備手続きの内容は。
答 原告が証拠説明書及び地位確認等請求事件の判決書の写しを証拠として提出し、第3準備書面の陳述を行い、被告は第6準備書面の陳述を行った。裁判官は、被告側に、諸手当が

保健医療センター



必要であった理由、市が負担すべきか等次回までに反論主張するよう指示した。

問 前事務長代行が医師会を訴えた訴訟の判決書の内容は。

答 判決は、前事務長代行の請求をいづれも棄却するとなっている。

問 次回が楽しみだが、裁判の今後は。

答 次回弁論準備手続きは、10月14日である。

問 平成19年度、20年度の精算は。

答 医師会長から、まず、平成19年度の精算を行うと申し入れがあった。

その他の質問

- 1 東港活用（グラウンドゴルフ場整備他）

荘田博己（未来の会）

民主党の歴史的勝利と 蒲郡市政について

問

答

市長は民意（結果）をどのように捉えたか。
答 今回の衆議院議員総選挙については、国民が政権交代を期待されたことに対する結果だと思っている。民主党さんは、これまで政権運営の経験がないが、国民、市民のためご尽力いただけるのを期待している。

問 新政権のマニフェストが実現されていくと考えるが、市長のスタンスは。

答 基本的には、今までの姿勢で、粛々と蒲郡のため、できること、許されることをやっていきたい。

ただ、後期高齢者に関しては、反省面もあるが、見直しもしており、全国市長会としてマニフェストには反対である。公共事業について